

支笏湖畔で水の力に癒される。
森と湖に抱かれた
新スタイルのリゾート&スパ。

支笏湖を目の前に、水の調べに耳を傾ける
「ウェルカムラウンジ・ワクカ」。



- ヘルシーな美味しさをコンセプトにした新しいスタイルのビュッフェをどうぞ。
- 美人の湯といわれる支笏湖温泉を味わい尽くせる「しこつ美湯」。
- 支笏湖から吹く風に癒される「展望シルキーバス付デラックス和洋室」。
- アロマの香りと心地よい音楽でリラックスできるトリートメントスパ。
- 不思議な火の力に旅人同士が憩い、くつろぐ「ラウンジ・アベツ」。



〒066-0281 千歳市支笏湖温泉
TEL.0123-25-2211
FAX.0123-25-2532



小川のせせらぎに迎えられる
ニセコの奥座敷で
気ままに過ごす休日を



何も考えないという贅沢をニセコの自然で叶える
「足湯&テラスデッキ」。



- なめらかな肌触りの泉質が自慢「湯処・命泉の湯」。
- 食材の宝庫であるニセコで味わう旬を創作日本料理で。
- ニセコの自然を心ゆくまで堪能する展望露天風呂スイート サウナ付。
- JAZZを聞きながら気ままなひとときが愉しめる「ラウンジ・アベツ」。
- 日常のストレスや疲労を癒す至福のひとつときへ「トリートメント・雪子」。

「何かあったの？」
夜、ラウンジで聞いてみた。すると少しだけにはかみながら話し始めた。
「実は：先月、プロポーズされました！」
なるほど！それでテンションが高かったのか。
「もちろん返事はしたんだよね？」
「当たり前じゃない！思わず泣いちゃって彼は困ってたけど……」
彼女が、なぜ「心が洗われる静かな場所」に来たがったのか。それは今回の旅行が、彼女にとって独身最後になるからだ。羽を伸ばすのではなく羽を休める結婚前の旅。北海道の雄大な自然に身を委ねて、これから始まる新しい人生を見つめたかったからなのかもしれない。

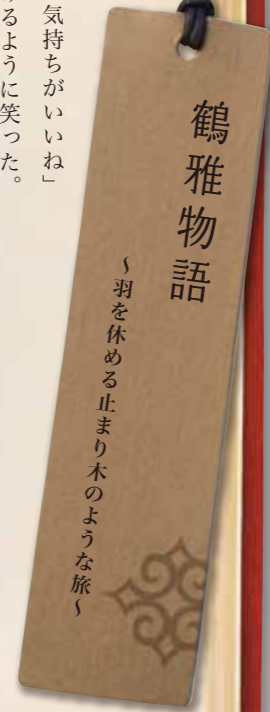
私の選択は間違っていないかった。訪れる人を優しく包みこむ無垢な風景が広がり、故郷のように心から寛げる隠れ家のような宿。きっと彼女は、ここで羽ばたくことができるだろう。

彼女の惚気話は終わりそうにない。やれやれ、今夜は長くなりそうだ。

「やっぱり北海道は、気持ちがいいね」
助手席で千鶴が弾けるように笑った。
「ねえねえ、香織は結婚して幸せ？」
身を乗り出して、運転中の私に突然聞き出す。いつも明るいのだけれど、今回はちょっとだけ違う。

千鶴と私は、大学からの親友。卒業後、私は北海道に戻って就職した。彼女は東京で。五年前、私の結婚式で北海道へ招待してから彼女は毎年、北海道を訪れている。今年の希望は、心が洗われる静かな場所。いつもなら定番の観光地を指定してくれるのに。困り果てて義母から勧められた鶴雅を予約した。

千鶴は、宿に着いてからも元気なまま。疲れないのだろうかという私の心配をよそにエステを堪能して、食事の時も互いに好きだったワインを飲みながら昔話に花を咲かせた。いつもと変わらないように見えて、やっぱりちよつとだけ違う。



〒048-1511 虻田郡ニセコ町ニセコ393
TEL.0136-59-2323

